

世界の主要穀物消費量(2014/15)

百万トン

国名\穀物名	穀物計	小麦	とうもろこし	大麦	米
EU	290.0	123.5	78.0	51.0	3.3
米国	347.1	31.6	301.9	4.2	4.2
豪州	12.2	7.5	0.3	2.6	0.4
日本	31.6	6.3	14.7	1.3	8.3
世界計	2,429.7	699.8	961.1	141.6	478.9

【参考】

食物アレルギーについて

【食物アレルギー有症率】

日本	全年齢	推定1~2%
フランス	乳児	約10%
	3歳児	約5%
	保育所児	5.1%
	学童以降	1.3~4.5%
米国	全年齢	3~5%
	全年齢	3.5~4%

【小麦アレルギー】

我が国で、食物摂取後60分以内に何らかの症状が出現し医療機関を受診した患者の原因食物のうち小麦の順位

学童期	第5位(10.6%)
20歳以降	第1位(36.4%)

資料:USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」(2016/2)

穀物計:小麦、とうもろこし、大麦、米(精米ベース)、ソルガム、オーツ麦(エン麦)、ライ麦、ミレット、ミックスグレインの合計

注:すべて総消費量である。

【参考】の出典:厚生労働科学研究班による 食物アレルギーの診療の手引き2014
難治性疾患等実用化研究事業 研究者 海老澤 元宏